

# 選挙公報

伊勢原市選挙管理委員会

## 希望ある伊勢原に

### 小林京子のお約束

#### ◆まずは急いでコロナ対策

#### 国の交付金 8 億円と 財政調整基金を活用

コロナで打撃を受けているすべての小規模事業者へ20万円の事業費補助	2億8000万円
住民税非課税世帯に1万円支給	2億円
介護事業者への介護報酬の補てん	4000万円
4月28日～12月末までに生まれた子どもに10万円支給	5000万円
12月までの給食費の無償化	7360万円
感染症に対応した災害時の避難計画策定	0円

#### ◆市民の暮らしを丸ごと応援

#### すぐやる施策

1 高校卒業までの医療費無料化	2400万円
2 給食費を半額、公会計化(市が一括管理)	1億1000万円
3 小中学校の35人以下学級の実現	6000万円
4 返さなくて良い奨学金制度創設	360万円
5 かなちゃん手形助成または5000円のタクシー券助成	4500万円
6 新規就農支援・研修制度の充実、農畜産物の販路拡大	100万円
7 公共施設の有料化廃止	0円
8 地域建設業の推進と、後継者育成の推進	0円

小林京子・略歴：1951年平塚市生まれ。県立平塚江南高校、聖徳短期大学保育科卒業。幼稚園教諭などを経て伊勢原市議4期16年。希望ある伊勢原をつくる市民の会

コロナで大変な今こそ、危機に備え貯金した財政調整基金を活用し、市民のいのちと暮らしを守ります。市民の声を聴き、暮らしに寄り添った市政運営を進めます。

# 小林京子

無所属



## 未来への希望あふれる伊勢原市へさらに推進していきます

### 01 伊勢原市の健全財政をさらに推進していきます

- 市民調査会の設立 ●費用対効果の再検討
- 国・県との連携強化による特定財源の確保
- 市の財政状況に関し、市民への正確な情報提供の実施
- アルバイトを含む人件費の見直し

### 02 市民の生命と健康を守る街づくりをさらに推進していきます

- 関係機関と連携して感染症対策の充実を図り、新型コロナウイルスの脅威から市民の生命を守る
- 地域医療を生かし、疾病の早期発見・予防に向けて健診(検診)体制を充実し、健康寿命の延伸を図る
- 自然災害から市民の生命・財産を守るため、防災体制を充実
- 介護予防のために、生涯スポーツの場の提供
- 生涯学習策を講じ自助、共助、公助の「三世代交流の街」を目指す

### 03 地域産業、経済、観光のさらなる活性化を推進していきます

- 新型コロナウイルスの拡大で、ダメージを受けた地域の各産業の回復・再生に向け、必要な支援に取り組む
- 伊勢原大山インターチェンジ周辺に新たな産業用地をつくり、本市にふさわしい企業の誘致を進める
- 国道246号バイパスの整備を促進する
- 伊勢原駅北口周辺の整備促進に取り組み、都市機能の向上を図る

### 04 子育て世代が住みやすい街づくりをさらに推進していきます

- 安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進める
- すべての小中学校で、児童生徒の個性に応じたICT教育をめざし、一人1台のパソコンを導入する
- あらゆる世代の憩いと安らぎの場となるよう、総合運動公園をリニューアルオープンします。



# 高山松太郎

無所属

## 投票所における新型コロナウイルス感染症対策のお知らせ

伊勢原市長選挙については、投票所や開票所において新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を講じた上で行います。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

投票所・開票所にお越しの際は、咳エチケットにご協力ください。



伊勢原市公式イメージキャラクター  
クルリン